



## レポート No.33



### 西鎌倉CONNECT 代表 肥後 正一 さん

西鎌倉連合会副会長  
(元新鎌倉山自治会長)  
製薬会社で長年、医薬品の研究開発に従事。自治会長や社協等さまざまな地域活動に参加する中で地域のつながりの大切さと面白さに目覚める。

#### メモ：西鎌倉CONNECT

2019年5月

- ・野間・肥後・山森の3人で設立した街づくり合同会社
- ・西鎌倉駅前の建物2階にイベントスペースを構える（約50㎡）
- ・地域課題を楽しく解決
- ・「楽しいところに人は集まる」  
→とにかく楽しい企画を
- ・週2回のペースで様々なイベント開催、仲間が増えてきた

2020年2月

- ・コロナまん延で継続困難に

現在、西鎌みんなの家や自治会館などで活動継続中！！  
ホームページはこちら



## 自分たちの住む地域を 楽しくしたい

自治会の活動自体に窮屈さを感じ、自分達若者？の自由な発想で街づくりに取り組みたいと考え、最初は「合同会社」として立ち上げました。もちろん活動拠点も自腹でした。

毎週2回以上のイベント開催を試み、楽しいイベントはもちろんのこと、地域課題をイベント化し解決したり、時には地域活動を頑張る人のサポーターだったり・・・と、しかし残念ながら、活動を開始1年もたたずにコロナ禍に見舞われ、ほぼすべての活動が休止となってしまいました。オンラインでの活動にも限界を感じ、月々の収益がない限り会社としての継続は困難と判断し「会社」としては閉じることになったのでした。

活動自粛にあたり、発足当初からの僕の相棒、メンバーの野間さんが「なぜ西鎌倉CONNECTは失敗したのか」という最後のイベント開催の提案をしてくれました。僕たちの経験を単にコロナのせいにするのではなく、そこから少しでも学びを得て、未来につなげようとする野間さんの発案にとても感動しました。また、当日には多くの西鎌倉CONNECTのファンが集まってくれて今でも絶対に忘れえぬエピソードとなりました。

このように、僕らの活動に共感や関心を持ってくれる多くの仲間に出会えたことは大きな財産となりました。一人じゃできないけど仲間がいればできることって沢山あるんだと知りました。

西鎌倉CONNECTはそんな仲間のおかげで市民活動団体として再スタートしています。現在の活動の中心「地域をつなげるMeet up事業」は、知らない人が繋がる言わば「酒場」です。この活動を通じて、顔の見える関係さえ作っておけば、少なくとも何かあったときに助け合えるし、喜び合えると思っています。そんな地域をつなげる活動は文字通り西鎌倉CONNECTの活動の原点ですし、今までにない新しいアプローチを日々模索していきたいと思っています。





## 第26回かまくら市民活動フェスティバル 「めざめ」 2025.2.16

今年は、例年通りではなく新しい試みをもって企画し、これら新たな取り組みを「めざめ」というテーマで表現しました。新しい団体が市民活動に目覚めてパネル展示に参加しました。ファミリーが映画やポッチャで社会課題や環境課題に目覚めました。団体同士、交流による「めざめ」も生まれました。これからも楽しく何かに気付くNPOフェスティバルでありたいと思います。皆さん、ありがとうございました。新しいアイデア、待ってます。



鎌倉市市民活動センター運営会議 理事長 小島政行



パネル展示



気候変動・脱炭素会議などマジメな話も面白く



被災地支援物産販売



バザーでお宝発見



企業も地域貢献参加



楽しいワークショップを開催



SDGs フォトコンテスト表彰式



パラスポーツ体験「ポッチャ」

Thank You

## 第6期 鎌倉市民活動センターの指定管理業務が、変わります！

鎌倉のまちが魅力と活力にあふれ、さらに輝くまちになるよう、市民活動団体の皆さんをもっとサポート、もっとつないでいきます！

もっと！公平に、便利に！



### 施設管理業務をスマートに（利用団体にとって公平で有用な空間の提供）

- ・Web会議：利用者に有用な空間を提供するためにNPOセンター鎌倉と同大船でWeb会議ができるようになります。（パソコンは利用者の持ち込み）
- ・オンラインによる施設予約システムを導入します。いつでもどこでも施設利用の予約が可能に。
- ・大船センターの無人管理に伴い、スマートロック及びクラウドカメラ（防犯カメラ）を導入します。

もっと！サポート体制を強化！

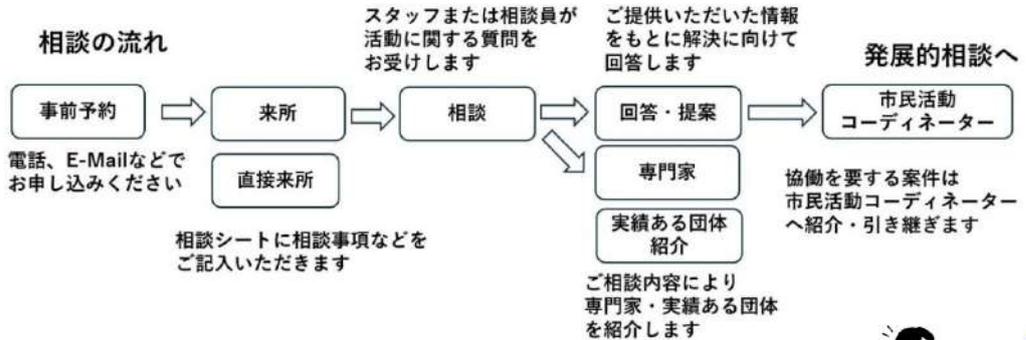
### 市民活動の相談対応及び支援業務をアツク

これまでの窓口、電話による相談体制の他に、オンライン相談による窓口を開設します。

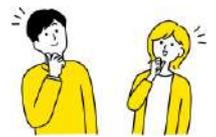
- ・NPOセンター大船には「呼びかけ」だけで鎌倉センターとビデオ通話可能な機器を設置予定。



#### 相談の流れ

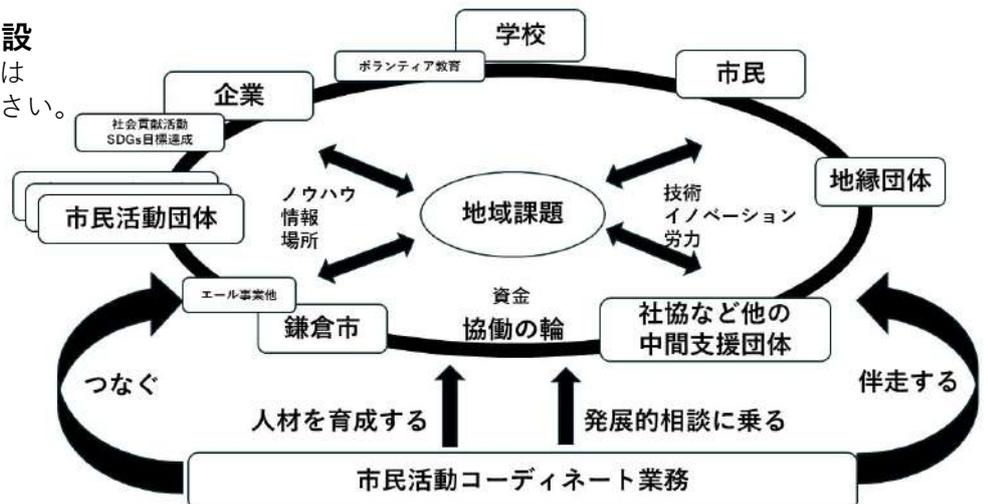


もっと！つながる市民協働のまちづくりへ！



### 市民活動コーディネート業務を新設

協働事業に取り組んでみたいという方はまずは市民活動センターにご相談ください。



- ・大船センター無人化
- ・オンライン施設予約については裏面に続く



## 大船センターの無人管理化

### 1. スマートロックの設置

NPOセンター大船の入口ドアにスマートロックの装置を設置。

予約時に団体の予約担当者へメール（※このためメールアドレスは必須）により通知されたパスコード番号を入力して入室します。1予約につき1コード。利用者間で情報共有してください。（忘れた場合の照会は団体内の予約担当者へ）入室可能時間は予約時間からのため会議開始時間の設定にご留意ください（9時予約＝9時から入室可能）

### 2. クラウド（防犯）カメラの設置

利用者の安全確保、適正な施設管理のため室内を見渡すことのできるようカメラを3台を設置します。

鎌倉市個人情報保護条例等に則った運用、仕様により録画のみ30日間保存、録音は行いません。

### 3. コピー機、簡易印刷機の利用

コインバンダー式コピー機・簡易印刷機の設置。常設のマニュアルにより各団体での操作となります。

領収書発行機能あり。10円以上のコインのみ利用可。札使用不可。使用中のトラブルや故障については、設置予定の連絡機器により鎌倉センターに連絡・相談してください。

- コピー機：モノクロ1枚10円（用紙込）A4/A3サイズのみ フルカラー（A4）1枚40円、（A3）1枚80円  
※設置用紙込みの料金です。故障原因にもつながる恐れがあり、持ち込み用紙は使えません。
- 簡易印刷機：用紙持ち込みにより利用。インクの色は黒のみ 版代1枚50円、印刷1枚1円は継続。  
（10円以下のおつりは出ないため端数は切り上げとなります。）

### 4. 団体ロッカー

継続設置。貴重品を置かないように気を付けてください。入室にはパスワードが必須です。

### 5. パンフレットスタンド

継続設置

### オンラインによる施設予約システムの導入

鎌倉・大船センターにおける、会議室・コピー機・簡易印刷機の優先予約、大船センターの備品利用等による入室に必要なパスコード番号発行のため、オンライン予約システムを導入します。（大船入室には予約が必須）

予約システム利用のためのIDを各団体に1つ事前に配付し、団体の担当者が直接入力により予約します。パスワードは各団体にて設定となります。 **ログイン、予約操作など詳細は別紙ご参照ください。**

**※ご注意** 休館日や夜間の時間外の会議室利用は、1週間前までに電話予約、申込者用片は鎌倉センターでの受け取り、利用当日に利用センターの守衛さんへ提示にて照合し入室可能です。

## 新規登録団体のご紹介(12～3月)

### E-Life Smile

外国人スタッフと保育士経験豊富なメンバーがタッグを組み、幼児から小学生を対象に英語に触れるきっかけを作る場を提供します。親子で笑顔あふえる時間を共有し、国際交流の架け橋となる機会を提供します。

### おいしい給食かまくら

「食で人と地球を元気にする」をモットーに活動しています。この先も子ども達に安全で豊かな食を届けたい、この想いで食の大切さ、農業の大切さ、地産地消の大切さなどを伝える活動を続けています。

### 鎌倉会

ひきこもり者を抱えて孤立しがちな家族同士が悩みを分かち合うことで、家族自身の支えとなると共に、情報交換や勉強会により対処方法を学ぶ事を目的としています。

### NPO法人 glolab(グロラボ)

日本語教師やキャリアコンサルタントなどの専門家や外国にルーツを持つスタッフが在籍し、外国にルーツのある高校生を対象とした進路支援やキャリア教育に取り組んでいます。

### チルドレンズカフェ きみえ食堂

近隣の方々から野菜を分けていただいたり、たくさん子どもや親御さんたちに利用していただいて、地域の居場所としての役割ができていると思っております。

### かまくらキッズプログラミング

大船の「はじまる学び場。：どこがく」のスペースを借りて、経済的に困窮な家庭の子どもたちへのプログラミング学習支援を行っています。

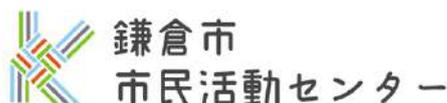
### 地域青少年育成懇談会

1984年地域青少年育成懇談会として発足。地区内町内会、育成団体、小中学校を代表する人たちが年に1回集まり、お互いに情報を交換し協力し合い各々の活動が円滑かつ効果的に進められるための会合をしています。

### 未来鎌倉をつくる会

地域課題解決に子どもたち自らが、関心を持ち、考え、判断し行動に移す力を育むことこそ、持続可能な地域づくりの鍵であると考え、地域の自治組織と強く連携し、地域の未来を担う「地域型主権者教育」を推進してまいります。

登録団体数：343団体 令和7年3月17日現在



rep@npo-kamakura.com

NPOセンター鎌倉：〒248-0012 鎌倉市御成町18-10 鎌倉市役所 第2分庁舎  
TEL/FAX：0467-60-4555

NPOセンター大船：〒247-0061 鎌倉市台1-2-25（たまなわ交流センター1階）  
（NPOセンター大船は4月から無人管理となります）